

## 6 多様な都市活動を支える快適なまち

### 【都市整備分野】

#### 政策 6-1 いきいきと暮らせるまちづくりの推進

- コンパクトなまちづくりの推進 (611)
  - 秩序ある市街地の形成 (611-01)
  - 中心市街地の再生 (611-02)
- 快適に暮らせるまちづくりの推進 (612)
  - ユニバーサルデザインのみちづくり (612-01)
  - 快適な住環境の整備 (612-02)
- 良好な景観の形成 (613)
  - 良好な景観の誘導 (613-01)
  - 伝統的な景観の保全と形成 (613-02)

#### 政策 6-2 まちを結ぶ快適なネットワークの形成

- 交通体系の整備 (621)
  - 公共交通機関の整備 (621-01)
  - 効率的な交通環境の整備 (621-02)
- 道路網の整備 (622)
  - 広域道路網の整備 (622-01)
  - 生活道路の整備 (622-02)
- 高度情報化の推進 (623)
  - 情報通信基盤の整備 (623-01)

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 611 コンパクトなまちづくりの推進** (19年度事業費 3,532,728千円)

多機能で魅力ある中心市街地の再生を図るとともに、身近な生活圏を中心とした拠点地域づくりとそれらを公共交通ネットワーク等で結び、相互に機能分担する、コンパクトで暮らしやすいまちを目指します。

アンケート指標	魅力と賑わいがある中心市街地が整備されている	H18実績 32.3%	H23目標 50～70%	
---------	------------------------	----------------	-----------------	--

**施策 611-01 秩序ある市街地の形成** (19年度事業費 892,072千円)

目標：地域特性をいかした身近な生活圏の形成や合理的な土地利用の推進により、外延的な市街地の拡大を抑制し、コンパクトで機能的なまちを目指します。

指標	H17実績	H23目標	
市街地再開発事業実施地区面積(累計)	3.04 ha	6.89 ha	
土地区画整理事業施行済面積(累計)	738 ha	792.9 ha	

**【611-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19～21年度の事業内容
土地利用計画 [都市計画課]	人口・産業・土地利用等の調査を行い、市街化区域及び市街化調整区域の区分の見直し、用途地域の指定など都市計画の決定(変更)を行う。	地区の実態に沿った土地利用計画及び施設計画の策定と建築規制や土地利用規制等の情報提供 ・改定都市計画マスタープランの実現化 ・長野駅善光寺口顔づくり調査 ・線引き見直しに伴う調査(都市計画基礎調査) ・縦覧基本図修正、生産緑地地区標識設置 19年度事業費 9,150   備考
豊野駅北口ロータリー整備 [都市計画課]	駅前広場の整備を行う。 ・事業期間：H18～H20 ・施行面積：ロータリー工事 1,680㎡	19年度 補償(駅舎移転等) 20年度 ロータリー工事 19年度事業費 226,694   備考 H20終了、合併
古牧中部土地区画整理事業 [H19拡大] [区画整理課]	国道406号と国道19号を結ぶ都市計画道路高田若槻線の整備と、周辺地区の公共施設及び宅地の整備を行う。 ・事業期間：H12～H21 ・施行面積：8.5ha	市施行土地区画整理事業 19年度 道路築造工事、宅地整地、移転補償 など 20年度 植栽工事、宅地整地、換地計画 など 21年度 地区内整備工事、換地計画 19年度事業費 106,859   備考 H21終了
組合施行土地区画整理事業 [区画整理課]	組合が施行する土地区画整理事業に伴う道路・水路の築造等に対して補助するとともに、区域外の道路・水路等を整備する。	補助金の交付 19年度 瀬原田一丁田、下神代、水沢上庭、中氷鉋 20年度 瀬原田一丁田、水沢上庭、中氷鉋 21年度 瀬原田一丁田、水沢上庭、中氷鉋 地区界道路整備(瀬原田一丁田、水沢上庭、中氷鉋) 19年度事業費 343,445   備考
北長野駅前A-2地区市街地再開発事業補助金 [まちづくり推進課]	法定再開発事業に対し、補助金を交付する。 ・事業期間：H17～H19 ・SRC造 地上9階 ・敷地面積：約4,100㎡ ・延床面積：約11,200㎡	補助金交付 19年度 共同施設整備、市道整備 19年度事業費 176,800   備考 H19終了

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

施策 611-02	中心市街地の再生 (19年度事業費 2,640,656千円)		
	目標：まちなか居住の促進、散策・回遊できる街並みの形成などの都市整備により、人々が交流し、歩いて楽しめる中心市街地を目指します。		
指標		H17実績	H23目標
中心市街地(長野銀座地区)の歩行者通行量		24,672人(H18)	32,000人
中心市街地(長野地区)に居住する人口		22,003人	23,000人
中心市街地交流拠点施設の年間利用者数		233,734人	337,000人

【611-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19~21年度の事業内容	
中心市街地活性化推進 [まちづくり推進課]	中心市街地の機能や街並みの整備推進、賑わいの創出等を通じて、市民が集まる活気あるまちづくりとコンパクトな都市の実現を目指す。	中心市街地活性化基本計画に基づく事業推進 ・(H19新規)暮らし・にぎわい再生事業計画の策定 ・もんぜんパートナーシップ導入による美化運動 ・小路・水路等の活用に向けた具現化検討 ・表参道景観ガイドラインの策定 ほか	
		19年度事業費	9,889 備考
中央通り(歩行者優先道路)活用試行実行委員会負担金 [H19拡大] [都市計画課]	善光寺の表参道(中央通り)において歩行者優先道路の試行を行い、施策の本格導入の検証を行う。	負担金の支出 ・中央通り(歩行者優先道路)の活用試行	
		19年度事業費	5,000 備考 H19終了
街路事業 山王栗田線 [都市計画課]	交通セル内で中央通りと国道19号を東西に結ぶ補助幹線を整備する。 ・事業期間：H14~H21 ・L=270m、W=15m	19年度 用地取得、移転補償 20年度 用地取得、移転補償 21年度 道路改良工事	
		19年度事業費	410,000 備考 H21終了
善光寺門前駐車場整備 [都市計画課]	善光寺参拝者や市街地への来訪者のための駐車場を整備する。 ・事業期間：H12~H26 ・駐車場 A=約1,700m <sup>2</sup>	19~21年度 ・用地取得、維持管理等 (駐車場運営はH17.11開始)	
		19年度事業費	56,300 備考 H26終了
長野駅前A-3地区市街地再開発事業補助金 [H19新規] [まちづくり推進課]	法定再開発事業に対し、補助金を交付する。 ・事業期間：H19~H21 ・SRC造 地上14階 ・敷地面積：約1,200m <sup>2</sup> ・延床面積：約9,000m <sup>2</sup>	補助金交付 19年度 調査設計計画(地盤調査など) 土地整備 20年度 調査設計計画(設計管理) 共同施設整備 21年度 調査設計計画(権利変換)	
		19年度事業費	86,800 備考 H21終了
長野駅周辺第二土地区画整理 [駅周辺整備局]	長野駅東口周辺地域において、市施行による土地区画整理事業を実施する。 ・事業期間：H5~H28 ・施行面積：58.2ha	土地区画整理事業による都市基盤整備 ・公共施設整備(都市計画道路、区画道路) ・仮換地指定 ・建物移転	
		19年度事業費	1,848,086 備考 H28終了

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 612 快適に暮らせるまちづくりの推進** (19年度事業費 827,864千円)

公共施設等のユニバーサルデザイン化や快適な住環境の整備により、暮らしやすいまちづくりを推進し、住み続けたいくなるまちを目指します。				
アンケート指標	公共施設や歩道は、すべての人にやさしく暮らしやすいづくりとなっている	H18実績 24.5%	H23目標 25～50%	

**施策 612-01 ユニバーサルデザインのまちづくり** (19年度事業費 5,000千円)

施策 612-01	目標：ユニバーサルデザインを取り入れた公共施設の整備を推進するとともに、不特定多数の人が利用する民間建築物等への指導・誘導を図り、だれもが安心して暮らせる環境を目指します。			
	指標		H17実績	H23目標
	道路の交差点における歩車道の段差解消箇所数(累計)		97か所	217か所
	民間建築物等への整備指導件数(累計)		863件	1,337件

**【612-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19～21年度の事業内容	
あんしん歩行空間事業 [道路課]	交差点などの歩道巻込み部や横断歩道に接続する歩車道の段差を解消する。 ・事業期間：H15～24	19～21年度 ・歩車道段差解消箇所 20箇所/年	
		19年度事業費	5,000 備考 H24終了
やさしいまちづくり推進 131-03掲載 [障害福祉課]	障害のある人や高齢者などが安心して外出できるまちとなるよう、市有施設及び市管理道路を整備する。	・点字ブロック敷設 ・歩道段差解消工事 ・身体障害者用トイレの設置 ・手すり(スロープ)の設置	
		19年度事業費	(20,203) 備考

**施策 612-02 快適な住環境の整備** (19年度事業費 822,864千円)

施策 612-02	目標：建築協定や地区計画等による市民主体のまちづくりの支援、住まいに関する情報の提供や相談体制の充実などにより、だれもが快適に暮らせる環境を目指します。			
	指標		H17実績	H23目標
	住宅に関する年間延べ相談件数		95件	144件
	建築協定及び地区計画数(累計)		21件	28件

**【612-02 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19～21年度の事業内容	
アスベスト飛散防止対策事業補助金 [H19拡大] [建築指導課]	不特定多数の者が利用する建築物に露出して吹き付けられているアスベスト等の分析調査・除去工事を行う所有者に対し、費用の一部を助成する。	吹き付けアスベスト等の除去に対する補助金の交付 19年度 分析調査事業(2件) アスベスト等除去事業(1件) 20年度 分析調査事業(1件) アスベスト等除去事業(9件)	
		19年度事業費	8,120 備考

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容		
住宅情報提供 [住宅課]	住宅総合相談窓口の設置に伴い、住宅の新築・リフォーム等の総合相談及び住宅関連情報を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅相談の実施</li> <li>・住宅情報の提供</li> </ul>		
		19 年度事業費	144	備考
住宅改修 [住宅課]	住戸改善並びに下水道接続等の工事など既存市営住宅の住環境整備を行い住環境の向上を図る。	既存市営住宅の環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道接続工事 (19 年度～犀南団地、20 年度～北五明東団地)</li> <li>・住戸改修工事(犀南団地ほか)</li> </ul>		
		19 年度事業費	56,163	備考

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 613 良好な景観の形成** (19年度事業費 151,954千円)

歴史や文化に育まれた建造物等を保存しながら、恵まれた自然環境と調和する、潤いと個性ある景観を形成し、市民が誇りと愛着を感じられるまちづくりを目指します。				
アンケート指標	歴史的街並みや自然環境に調和した景観が整備されている	H18実績 41.9%	H23目標 50~70%	

施策 613-01	良好な景観への誘導 (19年度事業費 13,306千円)	目標：市民や事業者の景観意識の高揚を図るとともに、豊かな自然環境や眺望に配慮した、良好な景観形成の誘導を目指します。		
	指 標	H17実績	H23目標	
景観形成市民団体の認定数(累計)		6団体	8団体	

**【613-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19~21年度の事業内容		
都市景観計画 [まちづくり推進課]	長野市が有する、優れた自然環境や歴史的資産、伝統文化に根ざした景観形成を推進するとともに、景観に対する市民意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(H19拡大)市制110周年記念景観大賞の表彰</li> <li>・(H19新規)合併地域の景観重要建築物基礎調査</li> <li>・都市デザインフォーラムの表彰作品めぐり</li> <li>・景観形成市民団体の指導及び育成</li> <li>・大規模行為の届出受理及び景観指導 ほか</li> </ul>		
		19年度事業費	10,114	備考

施策 613-02	伝統的な景観の保全と形成 (19年度事業費 138,648千円)	目標：地域の特色をいかした歴史ある街並みの保全・整備により、伝統と文化を感じられる景観の形成を目指します。		
	指 標	H17実績	H23目標	
景観重要建築物の指定数(累計)		5件	9件	
街なみ環境整備事業の進捗率(累計)		6.4%	100%	

**【613-02 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19~21年度の事業内容		
景観重要建築物補助金ほか [まちづくり推進課]	良好な景観を形成する上で重要な役割を果たしている建築物等を景観重要建築物及び景観重要工作物に指定し、その保全に努める。	景観重要建築物への助成 19~21年度 ・助成件数 3件程/年		
		19年度事業費	10,450	備考
善光寺周辺地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	住民との協働により、善光寺周辺地区の街なみ環境を整備し、門前町としての雰囲気と賑わいを再生する。 ・事業期間：H13~22 ・地区面積：約13.5ha	主な整備項目 ・電線類地中化工事 ・道路美装化工事 ・地区防災施設整備 ・案内板等整備 ほか		
		19年度事業費	58,547	備考 H22終了

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容	
善光寺周辺地区建物等修景助成金ほか [まちづくり推進課]	善光寺周辺地区の歴史的景観の保全・再生を図るため、住民による「街づくり協定」に基づき行われる住宅等の修景に対する助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅等修景助成 (19年度 9件、20～21年度 各12件)</li> <li>・協議会活動助成</li> </ul>	
		19年度事業費	20,300   備考
松代地区街なみ環境整備 [まちづくり推進課]	松代地区の歴史的な街なみ景観の保全・整備を行うとともに、地区施設の整備等住環境の整備改善を行う。 ・事業期間：H14～23 ・地区面積：約72ha	主な整備項目 ・測量設計 ・道路美装化工事 ・地区防災施設整備 ・ポケットパーク整備 ほか	
		19年度事業費	30,551   備考 H23 終了
松代地区建物等修景助成金ほか [まちづくり推進課]	松代地区内に定める整備促進区域内の家屋や堀等の新築に対する助成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅等修景助成 (9件/年)</li> <li>・協議会活動助成</li> </ul>	
		19年度事業費	18,800   備考

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 621 交通体系の整備** (19年度事業費 589,784千円)

市民・地域・事業者・関係団体・行政が一体となった交通体系の整備を推進し、交通環境の円滑化を図り、市民や観光客が快適に市内を移動できる公共交通が充実したまちを目指します。				
アンケート指標	利用しやすい公共交通機関が整備されている	H18実績 31.1%	H23目標 50～70%	

施策 621-01	公共交通機関の整備 (19年度事業費 169,587千円)	目標：地域や市民ニーズに合った公共交通システムの構築を図り、快適で利用しやすい移動手段の確保を目指します。		
	指標	H17実績	H23目標	
市内路線バスの年間利用者数		1,000万人	1,011万人	

**【621-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19～21年度の事業内容	
コミュニティバス運行事業補助金 [交通政策課]	バス路線の無い地域、地域内移動の需要が多い地域におけるコミュニティバス・乗合タクシーの運行及び中心市街地における循環コミュニティバスの運行を行う。	運行費補助 ・運行内容及び路線の見直し ・小型バスまたは乗合タクシーの運行 ・地域循環コミュニティバスの運行 ・中心市街地における循環バスの運行	19年度事業費 34,022   備考
市営バス運行事業 [交通政策課]	高齢者や子どもなどの移動手段を確保するため、合併前の旧町村による町・村営バスを引き継いで運行する。	・市営バスの運行 ・運行内容の見直し ・路線等再編の実施 (豊野地区1路線、戸隠地区2路線、鬼無里地区6路線、大岡地区4路線)	19年度事業費 78,883   備考 合併・過疎
中山間地域輸送システム運行費補助金 [H19拡大] [交通政策課]	中山間地域における地域住民や来訪者の移動手段を確保するため、中山間地域の再編方針に基づき実施する運行の経費に対する補助を行う。	中山間地域5地区での乗合タクシー運行に対する補助金交付(七二会、芋井、信更、小田切、浅川地区) ・事前予約制による運行 ・小型タクシーによる乗合運行 ・会員制による分かりやすい運行	19年度事業費 12,070   備考
新幹線対策 [交通政策課]	北陸新幹線長野以北の建設に係る沿線市町村による協議会等の参画や通過予定地区の対策委員会等に対し、運営補助を行う。	・協議会参画等事業推進(北陸新幹線関係都市連絡協議会、北陸新幹線促進同盟会) ・北陸新幹線長野県沿線広域市町村連絡協議会負担金 ・新幹線長野以北対策委員会運営等補助金	19年度事業費 768   備考
鉄道軌道近代化設備整備費補助金 [交通政策課]	鉄道事業者が行う近代化設備整備事業に対し、国、県及び沿線市町村と協調し、補助金を交付する。	補助金交付 対象事業者：しなの鉄道、長野電鉄	19年度事業費 3,394   備考

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

施策 621-02	効率的な交通環境の整備 (19年度事業費 420,197千円)		
	目標：効果的な交通需要マネジメント施策等の導入により、様々な交通手段が円滑に機能し、だれもが効率的に移動できる交通環境の整備を目指します。		
指 標		H17実績	H23目標
市街地への1日当たりの流入乗用車両数		30,585台	29,800台
一人乗りマイカー率		79.2%	77%

【621-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19~21年度の事業内容	
パーク・アンド・バス・ライド・システム [交通政策課]	善光寺周辺や中心市街地における交通渋滞緩和策として、郊外に臨時駐車場を確保しシャトルバスに乗り換えるパーク・アンド・バス・ライドを実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーク&amp;バスライドの実施</li> <li>・交通量調査の実施</li> <li>・シャトルバス運行費補助金の交付 ほか</li> </ul>	
		19年度事業費	4,834 備考
総合交通計画 [H19 拡大] [都市計画課]	本市の都市交通の将来像を示す総合交通計画を策定し、道路や公共交通機関の利便性の向上を図り、利用者に安全で快適な交通環境を提供する。	長野都市圏パーソントリップ調査に基づく都市計画道路の見直し等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画道路優先整備路線の検討</li> <li>・中央通り歩行者優先道路の実現化計画</li> <li>・ごみ処理関連道路計画の検討</li> </ul>	
		19年度事業費	11,307 備考

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 622 道路網の整備** 19年度事業費 4,754,734千円)

都市機能を支える体系的な道路ネットワークを形成するとともに、市民に身近な生活道路の整備・改善を図り、歩行者や車が安全で円滑に移動できるまちを目指します。				
アンケート指標	日常生活において、使いやすい道路が整備されている	H18実績 40.8%	H23目標 50～70%	

施策 622-01	広域道路網の整備 <span style="float: right;">(19年度事業費 1,916,563千円)</span>			
	目標：広域幹線道路をはじめ、市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑な道路ネットワークの確立を目指します。			
	指標	H17実績	H23目標	
都市計画道路の整備率		51.7%	54%	

**【622-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19～21年度の事業内容	
高田若槻線 [都市計画課]	吉田地区や北部住居地域と国道19号線を結ぶ区間の幹線道路を整備する。 ・事業期間：H14～H19 ・L=170m、W=25m	街路事業 19年度 用地取得、道路改良工事	
		19年度事業費 120,000	備考 H19終了
栗田安茂里線 [都市計画課]	長野駅東口線と東通りを東西に結び、周辺に集積する各種施設にアクセスする幹線道路を整備する。 ・事業期間：H9～H21 ・L=370m、W=16m	街路事業 19年度 用地取得、物件補償、道路改良工事 20年度 用地取得、物件補償、道路改良工事 21年度 道路改良工事	
		19年度事業費 200,000	備考 H21終了
返目浅川線 [都市計画課]	北部住居地域と中心市街地を結ぶ北部幹線に結節する補助幹線道路を整備する。 ・事業期間：H12～H19 ・L=67m、W=12m	街路事業 19年度 建物調査 1件、橋台工事 1基	
		19年度事業費 261,000	備考 H19終了
北部幹線 [H19新規] [都市計画課]	市東部地域と中心市街地を結ぶとともに、市街地を囲む外環状線を形成する地域高規格道路として整備する。 ・事業期間：H19～H24 ・L=1,200m、W=22m	街路事業 19年度 詳細設計、用地取得 20年度 用地取得 21年度 用地取得	
		19年度事業費 200,000	備考 H24終了、合併
街路市単独改良 [都市計画課]	事業認可外の都市計画道路及び国庫補助事業路線の補助枠外事業について、市単独事業として実施する。	街路事業 ・道路台帳作成 ・事業用地の除草 ・附帯工事	
		19年度事業費 40,683	備考
街路整備県工事負担金 [都市計画課]	県が施工する街路事業に対し、その事業費の一部を負担する。	都市計画街路負担金支出	
		19年度事業費 60,000	備考

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容	
浅川東条台ヶ窪線 [道路課]	浅川東条と台ヶ窪を結ぶ浅川西部の幹線道路を整備する。 ・事業期間：S63～H23 ・L = 6,520m、W = 7 m	幹線市道新設改良 19年度 補償調査、用地取得、物件補償 20年度 道路改良 21年度 用地取得、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	80,000   備考 H23 終了
三才若槻北部線 [道路課]	主要地方道長野荒瀬原線と県道長野豊野線を結ぶ主要幹線を整備する。 ・事業期間：H15～H26 ・L = 2,700m W = 10～12m	幹線市道新設改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償 21年度 測量・設計、道路改良	
		19年度事業費	185,000   備考 H26 終了、合併
矢平保玉線 [道路課]	小田切中央部の幹線道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：S62～H25 ・L = 2,910m W = 5～7 m	幹線市道改良 19年度 測量・設計、用地取得、道路改良 L = 70m 20年度 測量・設計、用地取得、道路改良 21年度 道路改良	
		19年度事業費	40,000   備考 H25 終了
百瀬岩戸池平線 [道路課]	国道406号と主要地方道長野戸隠線を結ぶ芋井中央部の幹線道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：S62～H24 ・L = 3,010m、W = 7 m	幹線市道改良 19年度 用地取得、道路改良 L = 130m 20年度 用地取得、道路改良 21年度 道路改良	
		19年度事業費	30,000   備考 H24 終了
影山岩戸線 [道路課]	国道406号と主要地方道長野戸隠線を結ぶ芋井中央部の幹線道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H6～H26 ・L = 3,240m、W = 7 m	幹線市道改良 19年度 用地取得、道路改良 L = 80m 20年度 用地取得、道路改良 21年度 用地取得、道路改良	
		19年度事業費	30,000   備考 H26 終了、合併
共和今井線 [道路課]	市道今井田牧線を西へ延長し、県道犀口下居返線までの東西幹線道路及び共和小学校への南北線を新設する。 ・事業期間：H15～H21 ・L=1,030m、W=12～16m	幹線市道新設改良 19年度 用地取得、物件補償 20年度 用地取得、道路改良 21年度 用地取得、道路改良	
		19年度事業費	93,000   備考 H21 終了
田野口小田原線 [道路課]	大岡地区と篠ノ井地区を結ぶ主要路線の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H17～H26 ・L = 6,400m、W = 6.5m	幹線市道改良 19年度 測量・設計、用地取得、道路改良 L = 300m 20年度 測量・設計、用地取得、道路改良 21年度 測量・設計、用地取得、道路改良	
		19年度事業費	100,000   備考 H26 終了、合併
中村田頭線 [道路課]	戸隠地区の中央部である豊岡と栃原を結ぶ主要路線の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H12～H26 ・L = 7,581m、W = 7 m	幹線市道新設改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 300m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	140,000   備考 H26 終了、合併・過疎
椴内大八橋線 [道路課]	大岡地区の中心部と国道 19号を結ぶ主要路線の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H16～H26 ・L = 5,785m、W = 7 m	幹線市道改良 19年度 用地取得、物件補償、道路改良 L = 450m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 物件補償、道路改良	
		19年度事業費	80,000   備考 H26 終了、合併・過疎

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容	
古牧朝陽線 (下河原地区)  [H19 新規 [道路課]	中心市街地から国道 18 号東バイパスへ接続する幹線道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H19～H23 ・L = 400m、W = 12m	幹線市道新設改良 19 年度 測量・設計、用地取得、物件補償 20 年度 用地取得 21 年度 用地取得	
		19 年度事業費	62,600   備考 H23 終了
豊野穂保線  [H19 新規 [道路課]	豊野地区から新幹線側道を通り、長野市街地北部を結ぶ補助幹線道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H19～H23 ・L = 1,750m、W = 7 m	幹線市道新設改良 19 年度 用地取得、物件補償 20 年度 用地取得、道路改良 21 年度 用地取得、道路改良	
		19 年度事業費	31,500   備考 H23 終了、合併
東通り線  [H19 新規 [道路課]	国道 18 号と 19 号を結ぶ幹線道路の舗装改良を行う。 ・事業期間：H19～H23 ・L = 1,600m、W = 11m	幹線市道改良 19 年度 測量・設計 20 年度 舗装改良工事 21 年度 舗装改良工事	
		19 年度事業費	15,000   備考 H23 終了
県道道路新設改良負担金  [道路課]	県道の整備促進により渋滞緩和や主要幹線のネットワーク化を図るため、県事業による県道の改良等の費用の一部を負担する。	県工事負担金支出	
		19 年度事業費	44,000   備考 合併・過疎

施策 622-02	生活道路の整備 (19 年度事業費 2,838,171 千円)		
	目標：生活道路の拡幅改良等の整備を図り、日常生活を支え、安全で安心して利用できる道路環境を目指します。		
指 標		H17 実績	H23 目標
生活道路の整備延長(市道)		1,763 km	1,797 km
歩道の整備延長(市道)		280 km	290 km

【622-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容	
長野大通り線 歩道舗装  [道路課]	長野駅から国道 406 号までの区間の歩道に無散水消雪施設を設置し、冬期間における歩行の快適性を確保する。 ・事業期間：H7～H21 ・L = 2,100m、W = 3.5m	生活道路改良 19～21 年度 ・歩道整備、無散水消雪工事	
		19 年度事業費	40,000   備考 H21 終了
東外環状線関 連事業  [道路課]	東外環状線長野東バイパスと交差する市道の拡幅改良等を行う。 ・事業期間：H15～H24 ・L = 1,000m、 W = 5～12m	生活道路新設改良 19～21 年度 ・測量・設計、用地取得、道路改良	
		19 年度事業費	30,000   備考 H24 終了

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容	
中組下氷鉋小線 [道路課]	小島田地区と県道長野真田線を結ぶ道路の改良を行う。 ・事業期間：H18～H20 ・L = 200m、W = 9.5m	生活道路新設改良 19年度 測量・設計、用地取得 20年度 用地取得、道路改良	
		19年度事業費	40,000   備考 H20 終了
豊野平出線 [道路課]	豊野市街地から飯綱町の主要地方道長野荒瀬原線を結ぶ道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H12～H25 ・L = 2,620m、W = 7 m	生活道路改良 19年度 測量設計、用地取得 20年度 用地取得、道路改良 21年度 道路改良	
		19年度事業費	25,000   備考 H25 終了
善光寺街道線 [道路課]	国道 18 号から豊野のつつじ山公園を通り、豊野平出線に通じる道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H13～H25 ・L = 2,000m、W = 4 m	生活道路改良 19年度 測量・設計 20年度 用地取得、保安関係 J R 委託 21年度 踏切改良	
		19年度事業費	20,000   備考 H25 終了
坪山線 [道路課]	下祖山地区(戸隠)から国道 406 号へのアクセス道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H12～H21 ・L = 1,200m、W = 6 m	生活道路改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 600m 20年度 測量・設計、道路改良 21年度 用地取得、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	75,000   備考 H21 終了、過疎
参宮線 [道路課]	戸隠地区の中心部と国道 406 号を結ぶ主要道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H14～H22 ・L = 1,600m、W = 7 m	生活道路改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 150m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	20,000   備考 H22 終了、合併・過疎
馬場大久保線 [道路課]	戸隠地区の中心部と県道戸隠高原浅川線を結ぶ道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H17～H26 ・L = 2,200m、W = 7 m	生活道路改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 100m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	13,000   備考 H26 終了、合併・過疎
戸隠東線 [道路課]	鬼無里地区の東部と主要地方道信濃信州新線を結ぶ道路の改良を行う。 ・事業期間：H16～H20 ・L = 1,659m、W = 5 m	生活道路新設改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 150m 20年度 用地取得、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	120,100   備考 H20 終了、合併・過疎
日影線 [道路課]	国道 406 号と裾花川を挟んで並行し、集落間を結ぶ道路の拡幅改良を行う。(鬼無里地区) ・事業期間：H9～H21 ・L = 2,450m、W = 5 m	生活道路改良 19年度 道路改良 L = 100m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 測量・設計、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	20,500   備考 H21 終了、合併・過疎
上平線 [道路課]	国道 406 号から各集落を経由し主要地方道信濃信州新線を結ぶ道路の拡幅改良を行う。(鬼無里地区) ・事業期間：H9～H21 ・L = 1,820m、W = 5 m	生活道路改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 100m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 測量・設計、物件補償、道路改良	
		19年度事業費	18,500   備考 H21 終了、合併・過疎

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

事業名	事業概要	平成 19～21 年度の事業内容
当村線 [道路課]	鬼無里地区南部の集落から地区中心部へのアクセス道路の拡幅改良を行う。 ・事業期間：H12～H21 ・L = 1,180m、W = 5 m	生活道路改良 19年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 L = 100m 20年度 測量・設計、用地取得、物件補償、道路改良 21年度 用地取得、物件補償、道路改良
		19年度事業費 14,500   備考 H21 終了、合併・過疎
芦ノ尻御曹子橋線 [道路課]	主要地方道丸子信州新線と国道 19 号を結ぶ道路の拡幅改良を行う。(大岡地区) ・事業期間：H1～H26 ・L = 3,963m、W = 5 m	生活道路改良 19年度 用地取得、物件補償、道路改良 L = 270m 20年度 物件補償(電柱)、道路改良 21年度 物件補償(電柱)、道路改良
		19年度事業費 80,000   備考 H26 終了、合併・過疎
市道小規模 [道路課]	比較的小規模な箇所の改良工事を行う。	・市道改良小規模(現道の拡幅改良) ・市道舗装小規模(傷んだ舗装の更新や新設) ・市道側溝小規模(側溝の新設及び老朽化した側溝の改築)
		19年度事業費 867,600   備考 合併・過疎
橋りょう安全点検管理 [維持課]	橋長 10m以上・幅員 4 m以上の橋について点検検査、補強・補修工事を実施する。	19年度 補修工事 1 橋 20年度 調査委託 8 橋、補修工事 3 橋 21年度 調査委託 3 橋、補修工事 5 橋
		19年度事業費 12,300   備考
狭あい道路整備 [建築指導課]	建築基準法に基づき、狭あい道路の後退用地を道路形状に整備する。	・所有権移転等事務 ・道路形状整備
		19年度事業費 224,361   備考
松代地区歴史的道すじ整備事業 [都市計画課]	歴史的環境の保全や個性あふれるまちづくりを行うため、車と歩行者の調和を考慮した道路の整備を行う。 ・事業期間：H8～H28 ・L = 4,450m、W = 4～10m	街路事業(歴史道すじの道路整備) 19年度 測量・設計、道路改良 L = 200m、W = 8 m 20～21年度 道路改良
		19年度事業費 60,000   備考 H28 終了

3 主要事業 (6.多様な都市活動を支える快適なまち【都市整備分野】)

**基本施策 623 高度情報化の推進** (19年度事業費 137,450千円)

日常生活の中で、だれもが情報通信技術の利便性を受けられることができる環境を整備し、高度情報化に適応したまちを目指します。				
アンケート指標	高速インターネットなどの情報通信サービスを利用できる環境が整っている	H18実績 35.9%	H23目標 50～70%	

施策 623-01	情報通信基盤の整備 (19年度事業費 137,450千円)			
	目標：地域の情報格差の解消や市民の情報活用能力の向上を図り、日常生活の中でだれもが情報通信技術の利便性を等しく受けられることができる環境を目指します。			
指 標		H17実績	H23目標	
長野市公式ホームページのトップ・ページへの年間アクセス件数		136万件	200万件	

**【623-01 主要事業】**

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成19～21年度の事業内容	
フルネットセンター活用 [情報政策課]	地域情報化の拠点としてパソコンをはじめとする情報通信機器を設置し、施設の活用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無料インターネット体験コーナーの設置</li> <li>・各種パソコン教室の開催</li> <li>・高度情報通信機器、映像系機器等の維持管理 など</li> </ul>	
		19年度事業費	43,535   備考
電子市役所推進事業 H19 拡大 051-01 掲載 [情報政策課]	電子市役所構築に向けての基礎作りとして、第二次長野市高度情報化基本計画に基づき、情報流通基盤の整備等を実施する。	19年度	情報系ネットワークの再構築、情報セキュリティ対策の強化、統合運用管理・資産管理システムの整備、ITガバナンスの強化
		20年度	情報流通基盤の要件定義・仕様検討
		21年度	情報流通基盤の整備
		19年度事業費	(388,177)   備考